

平成 20 年度再評価対象事業一覧表

(事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	<p>一般県道 牛津停車場線 地方道路交付金事業</p> <p>事業主体：県 事業地：小城市牛津町 柿樋瀬</p>	<p>一般県道牛津停車場線は、一般国道207号と小城市の中心地のひとつである牛津駅を結ぶ路線であり、近くに牛津中学校や牛津高校があり通学者が多く、駅前の商店街と中心市街地を結ぶ生活道路であり買い物客や通勤者が多い。</p> <p>当該区間は狭小かつ歩道が無く、近接して踏切が存在することから、特に朝晩の通勤通学時には車と歩行者が離合する際に非常に危険な状態となっている。</p> <p>そのため、当該箇所において歩道設置・道路拡幅、踏切の統合拡幅をおこなうことにより、交通の円滑化と交通安全の確保を図るものである。</p>	<p>全体事業費：11.6億円</p> <p>工期：H11～H22</p> <p>事業内容 延長 L=300m 幅員 W=12.0(6.0)m</p> <p>改良工 L=300m 踏切工 1式 舗装工 L=300m 测试 1式 用地補償 1式</p>	<p>H19末進捗率：約85% (事業費ベース)</p> <p>(年平均進捗率 9%)</p> <p>用地補償は9割完了</p>	<p>交通量の増減</p> <p>[H6] 6,868台/日 [H9] 6,256台/日 [H11] 7,282台/日 [H17] 6,887台/日</p> <p>歩行者 18人/日 自転車 88台/日</p>	<p>事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。</p> <p>交通安全事業(歩道設置)であるためB/Cは算出しない。</p>	<p>(コスト削減)</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生資源の利用促進を図っている。 工事で発生する残土を盛土等に流用する。 <p>(代替案の検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<p>事業着手より10年が経過</p>	<p>継続 (理由) 踏切前後の改良が残っており、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化を図る。</p>	

